

ポウルリペア工法

工法概要

ポウルリペア工法は、コンクリート床スラブに発生した幅0.1mm～1mm程度のひび割れを対象とする補修工法です。無機系材料をひび割れ部分に流し込み、充填することで劣化の進行を抑制し、角欠けの発生を防止します。これにより劣化に伴うリスクを低減することができます。

抑制可能なリスクの例

- ・ ひび割れの進行による角欠けや段差を防ぎ、車両通行時の荷物への衝撃・歩行者の転倒などのリスク
- ・ ひび割れからの水分や異物の侵入を減少させ、建物の劣化進行抑制

ポウルリペア工法の特長として、無機系材料を用いた流し込み施工のため、ひび割れ部の清掃から施工完了まで約1日と短工期であることから短い休業期間で施工が可能です。さらに、施工中の人の往来を確保しやすく、騒音の小ささや臭気が発生しないことから部分的に操業している施設等でも適用しやすい工法です。

ポウルリペア工法におけるメリット

- **短工期での施工** : ひび割れ部の清掃から施工完了まで**約1日**。
- **良好な施工性** : 注入器具や治具などの**特別な道具が不要**です。
- **周辺環境への影響** : **低騒音・無振動・無臭気**での施工が可能です。

施工手順



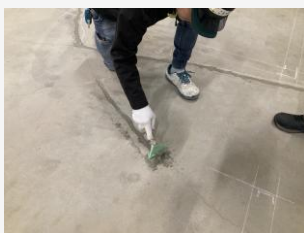
①補修箇所の水湿し



②流し込み溝が埋まるまで
3～5回繰り返す



③流し込み完了



④余盛り部の除去



施工後

正しい診断・たしかな施工

株式会社 **コンステック**

URL : <https://www.constec.co.jp>

Mail : info@constec.co.jp

本社 : 〒540-0031 大阪市中央区北浜東 4-33 北浜ネクスビル

TEL : (06)4791-3100 (代) FAX : (06)4791-3102

支店 : 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・神戸・松山・広島・福岡

営業所 : 帯広・福島・新潟・横浜・富山・金沢・福井・静岡・高松

高知・山口・北九州・長崎・熊本・鹿児島・沖縄



ホームページ



事業所一覧



コンステックは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。